

②各会計の実質収支額・資金剰余(不足)額

➤ 実質赤字や資金不足が生じている会計があるものの、地下鉄事業や水道事業など、大幅な資金剰余が生じている会計があるため、連結ベースの資金収支は黒字となっています。

一般会計等の財政状況(平成20年度)

(百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高
一般会計	1,581,453	1,579,336	2,117	449	130,602	2,808,742
土地先行取得事業会計	57,374	57,374	0	0	42,912	291,109
母子寡婦福祉貸付資金会計	466	321	145	0	6	2,353
心身障害者扶養共済事業会計	530	530	0	0	97	0
公債費会計	984,171	984,171	0	0	506,524	0
一般会計等	2,172,186	2,169,924	2,262	449		3,102,203

(*)「他会計等からの繰入金」は、基金からの繰入金を含んでいる。

(*)2「一般会計等」欄の「歳入」及び「歳出」の金額は、会計間の重複額を控除した純計額である。

公営企業会計等の財政状況(平成20年度)

(百万円)

会計名	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	資金剰余額/不足額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額
国民健康保険事業会計	307,600	343,962	△ 36,361	△ 36,361	43,700	-	-
老人保健医療事業会計	25,333	25,164	170	170	1,705	-	-
介護保険事業会計	162,938	158,583	4,355	4,355	24,386	-	-
後期高齢者医療事業会計	21,440	21,143	297	297	4,746	-	-
食肉市場事業会計	2,332	2,332	0	0	1,357	831	630
市街地再開発事業会計	19,565	19,565	0	0	13,038	226,572	181,502
駐車場事業会計	1,747	1,747	0	0	-	4,886	-
有料道路事業会計	478	478	0	0	20	2,059	-
自動車運送事業会計	21,791	22,348	△ 557	△ 1,103	7,721	21,035	9,129
高速鉄道事業会計	169,589	157,171	12,418	35,411	15,255	714,237	90,708
水道事業会計	76,927	64,375	12,552	29,799	162	251,584	2,013
工業用水道事業会計	2,033	1,684	349	3,301	6	2,735	5
市民病院事業会計	52,091	42,562	9,529	△ 2,865	20,369	56,171	46,116
中央卸売市場事業会計	7,617	8,944	△ 1,327	△ 12,658	3,721	73,623	34,756
港営事業会計	17,840	16,315	1,525	-	79	187,588	-
下水道事業会計	78,232	74,937	3,295	15,663	34,580	568,645	335,500
公営企業会計等計				36,007		2,109,966	700,360

(*)法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

(*)2「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。

(*)3「他会計等からの繰入金」は、基金からの繰入金を含んでいる。

(*)4「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。